平成２４年度総合専門部活動報告書

今年度で７回目となる総合学科発表交流会を、下記の要領で実施した。

１　日　時　平成２４年１０月３１日（水）１０時００分～１５時３０分
２　場　所　山形県青年の家　第３・第４研修室（天童市小路）
３　目　的
⑴　県内総合学科高等学校（５校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。
⑵　生徒のグループ実践活動を通して、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上を図る。
４　参加者　天童高校、北村山高校、庄内総合高校、鶴岡中央高校、高畠高校の生徒２２名並びに県教育委員会指導主事、部会長及び各校担当教員７名、山形県レクリエーション協会講師１名
５　次　第
⑴　開　会
⑵　県総合部会長挨拶
⑶　県教育委員会挨拶
⑷　研修会（アイスブレーキング）
⑸　各校発表
⑹　交流会
⑺　講　評
⑻　閉　会

午前の研修会はアイスブレーキング活動を行った。高齢者の方でも気軽に楽しくできる簡単なものから、難しい動作を伴う活動、全身を使う運動を伴うレクリエーションなど、幅広く取り組み、初対面の緊張をほぐした。

午後の各校の発表では、天童高校から「天高からくり TV」と題した学校紹介、北村山高校からは「北村山高校の総合学科」と題して、生徒会活動の様子などについて、鶴岡中央高校から「社会福祉系列の取り組み」と題して３年次生の取り組みについての研究発表、庄内総合高校から「南三陸町への支援活動と志津川高校との交流について」などボランティア活動参加などの紹介、高畠高校から「高畠高校の紹介」と題して、生徒会の取り組みやコース制のない自由な科目選択の話などの紹介が行われた。

続いての交流会では、少ない時間の中であったが、グループごとに発表に関する質問、参加校の授業・学校行事・生徒会活動の様子などを紹介し合い、活発な意見交換を行った。全体を通して、参加生徒はこれまで体験したことのないアイスブレーキング活動や各校の様々な取り組みに大変刺激を受けていたようである。今後の各校の活性化につながる活動に生かしてくれることを期待したい。